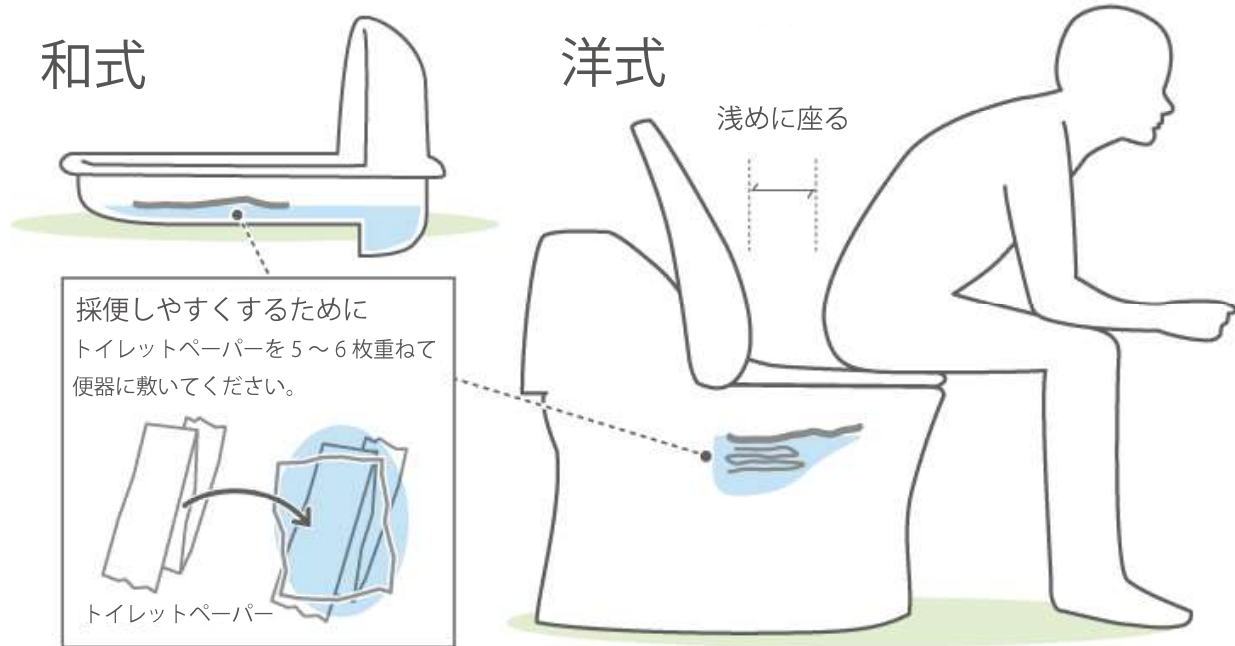


便虫卵検査の取り方

受診の1日前から採便可能です。(冷蔵庫保管なら3日前から可)

便中の寄生虫卵を顕微鏡で検出し、判定する検査です。ヒト寄生虫病では体外に排泄される虫卵を確認の上、診断する必要があります。便潜血検査がある方は便潜血検査の採取のときに、別途採取してください。



- ・上記を参考にして採便して下さい。
- ・親指の頭くらいの大きさを採取してください。
- ・遮光袋と採便容器の名前シールに記入して受診日に受付までお持ちください。
- ・女性は生理中に採便してはいけません。
- ・付属のスプーンで採取します。
- ・スプーンは使用後に廃棄してください。

検査名称：虫卵〔塗抹〕、便虫卵、Parasites など

検査概要：便中の寄生虫卵を顕微鏡で検出し、判定する検査です。ヒト寄生虫病では体外に排泄される虫卵を確認の上、診断する必要があります。

採取の量：糞便 1.0g 拇指頭大 (手の親指の第一関節までくらいの大きさ) を指定の容器に入れてください。

検体の保管：常温保存：24 時間 冷蔵保存：2～3 日 凍結保存：5℃以下では虫卵が死滅します。

容器の保管：注意無し

糞便中からの検出が考えられる虫卵：回虫卵、鞭虫卵、鉤虫卵、東洋毛様線虫卵、蟯虫卵、肝吸虫卵、横川吸虫卵、日本住血吸虫卵、広節裂頭条虫卵、無鉤条虫卵、有鉤条虫卵、その他